

1月にはいります。いよいよ本格的な講義が始まります。毎回の講義の積み重ねが知識となり、演習の繰り返しで解答力を作ります。皆さんの受験勉強の流れを応援します。

### ■初めての学習の方

労基法・安全衛生法の講義も終わりました。労働基準法は身近な内容で面白いですね。労働安全衛生法は??の連続ですね。わかったようで、わからない科目です。

クラスの雰囲気になれましたか?1月からは労災保険です。ここから保険科目へ入ります。

### ■中上級クラス

12月まではゆっくりと講義が進みました。9月10月は年金でした。11月から労基法、労働安全衛生法と進みました。12月までに皆さんに課題を出しました。労働契約法、労働組合法、育児介護休業法をゆっくり勉強してくださいと申し上げました。社労士試験の大きな壁は昔から今も「一般常識の選択式」です。今後も一般常識対策は継続してください。

### ■共通事項

#### テキストの読み方

テキストを繰り返し学習することはお城の石垣を作ることです。漠然と読んでいるだけでは頭に残りません。法律条文の構図を意識してください。目次は大きな全体の構図です。また、テキストの読み方にも工夫が必要です。

条文の独特な表現にも少し慣れましたか?趣旨を考えながら読んでいますか?条文が長文、難解な場合はまずは趣旨と解説を読む。結論を先に読み取り、大まかな内容がわかれば条文に戻る。原則と例外の解釈のポイントが掴めれば理解力が深まります。

#### ■テキストの読み方

通読 → 黙読 → 音読 → 耳読 → 問読 → 指示読

##### ①通読・・・・・・・・・・わからなくても先に進む

意味が解らなくてもとにかく進む。初学者は最初は辛いがとにかく読みつづける。各論では全体が見えません。目次で今読んでいることを確認しながら読み進んでください。読んでいる内に用語に慣れてきます。科目の全体的な仕組み、組み立てはどのようになっているのかを確認するつもりでざっと通読します。全体の構造もおぼろげながら見えてきます。

②黙読・・・・・・・・・・意味を考えながら読み込む

理解をするための読み込みです。意味を考えながら読み込む。時間はゆっくりでかまいません。法の条文番号（12条の次が13条）を意識してください。13条を読むときには12条と対比しながら読み込むと前後の文章が見えてきます。

③音読・・・・・・・・・・単語は5回声をだしてよめば慣れる

とにかく声を出すことです。専門用語には類似する言葉が沢山出てきます。算定基礎期間、算定対象期間、算定基礎届け等・・・。被保険者の名称でも山のようにでてきます。書いて覚え見て覚え声を出して覚えましょう。

④問読・・・・・・・・・・疑問点を整理しながら読み込む

基本ができたら問題を解きます。間違えたら、鉛筆でテキストにコメントを書きます。解き終わったら出題箇所をまた読み込みます。疑問点を整理しながら読み込みます。すでに、テキストには、過去問で間違えた箇所にアンダーラインや、コメントが記載されています。この箇所を中心に読み込みます。この場合、結論部分を中心に見ていき、疑問がでたら、理由部分をしっかり読み込みます。

## ■勉強時間の確保

合格者 100 人いれば 100 の合格方法があります。勉強時間も様々です。一般的な合格体験記をみると合格者は 1000 時間以上勉強したようです。もちろん、1 日 2 時間集中と決め直前でも 3 時間で合格した方もいます。机に向かい勉強するのが勉強時間ではありません。まずは、短時間(5～10分)の細切れでも構わないので、とにかく毎日必ず勉強する。「勉強する習慣を身に付ける」これが受験生です。

### ★仕事と勉強の両立

勤務者は会社で仕事や残業等もあります。勤務と勉強を考えると、勤めながら、確保できる勉強時間は「24 時間－労働時間－生活に必要な時間（睡眠、食事、洗濯、犬の散歩等）」を考えると大まかな数字が出てきます。例えば労働時間が残業を入れて 10 時間、睡眠 7 時間、食事等 2 時間であれば、一日に 5 時間勉強できることになります。この計算は人それぞれの抱える事情でかなり違ってきます。

勉強時間確保のポイントは、自分が一日または一週間で、どれくらい勉強時間が取れるかをしっかりと把握することです。そこから逆算して、週、月、年間の勉強時間確保のスケジュールを立ててください。空き時間を上手く利用するのも効果的です。

①帰りの道・・・・・・・・・・頭のなかを整理しながら歩く

講義終後や通勤での、帰りの道で知識の定着をはかるため頭のなかを整理しながら歩きましょう。

今日学習した内容を頭に思い浮かべて歩くことでも勉強時間になりえます。

こういう毎日の**なにげない時間**を有効活用することは重要です。

②友人家族に公言・・・・受験を意識したら**行動パターンをかえろ**

会社に伝えなくとも家族友人に公言をお勧めします。自分をある一定の状況に追い込む事も大事です。公言することで、自分の受験決意や意識を高め、友人とのおつき合いもコントロール出来ます。

■合格体験記

★合格体験記（Aさん）（ご本人の体験記個人情報等の関係で一部修正しています）

1. 受験のきっかけ

社会人になって以来人事とはいえ長らく採用担当をしていたため、社会保険の知識はほぼゼロでした。労務担当のチームとオフィスが一緒になり、電話を受けるものの何一つ答えられず。都度ネットで調べたりはしていましたがどうにもわからないため、どうせやるなら体系的にしっかりと学びたいし、資格を取ることで自分の今後のキャリアにも役立つかと思ったのがきっかけです。とはいえ暗記が得意ではないので迷っていたところ、LECの説明会で山下先生に背中を押していただき受験・受講を決めました。

## 2. 1年目

LEC 初級クラスの受講を開始し、毎週水道橋に通い始めました。一日中講義を聞くなんて久しぶりで昼食後の眠いこと… (先生すみません)。先生の雑談とクラスでできた友人とのランチを励みになんとか毎週通っていました。

試験結果 選択 28 点 択一 36 点

各科目をなんとか詰め込んだ状態で、今思えば横断がほとんどできておらずまだまだでした。それなのに本気で1回で合格しようと、直前は追いこんで自炊もストップしコンビニごはんに頼った結果、当日の体調が最悪でした。追い込みの方向を間違えてはいけないと反省しました。

## 3. 2年目

中上級クラスに移り、先輩方との実力差に驚きながらも刺激を受け、また先生の講義の内容もだいぶ理解できるようになり楽しく通っていました。勤務先から徒歩 20 分ぐらいで水道橋校に行けたのでほぼ毎日自習室に通い、適度な緊張感がある中で集中して勉強できていました。ところが4月の緊急事態宣言以降自宅学習となり集中力維持が課題になりました。

試験結果 選択 29 点 択一 41 点

だいぶ理解は進んできたものの、今思えば暗記のレベルもまだまだ甘く比較暗記などはできていなかったですし、社会保険も模試でいつもどれかが基準点割れするなど点数が安定しませんでした。

## 4. 3年目

各科目の理解はそれなりに進んだので、この年は横断・比較学習を重点的に行いました。横断テキストと、そこにはないものは表を自作して暗記するようにしました。

試験結果 選択 26 点 択一 46 点

選択国年が1点。模試では合格点に達するようになっていましたが本試験の手ごたえはまるでなかったため採点して択一基準点越えはうれしかったです。不合格は悔しかったですがこれで合格する力がついた、次こそは！と当時はやる気がみなぎったのですが、ここからが本当の苦しみの始まりでした…。

## 5. 4年目

過去からの演習問題冊子がかなりたまったので1問1答の代わりに解くようにしました。本試験対策としてよかったかなと思います。(改正箇所には要注意ですが)

選択対策としては選択問題集と出る順を繰り返しました。白書については本当に覚えられなかったもので、主要な数字などルーズリーフに水性マジックで書いたものを部屋中の壁やドアに貼って、こまめに見るようにしてむりやり暗記しました。

試験結果 選択 31 点 択一 53 点

選択劣一での1点。今年こそは…、と思って目いっぱい努力したので不合格という結果にかなり落ち込みました。

## 6. 5年目

この年は直前期に入ってもモチベーションがなかなか上がらず苦しみました。机に向かって集中できる時間が前年同時期と比べて明らかに減っていました。自分で自分を励ましたり叱ったりはしてみたのですが全く効果なし。気持ちでなんとかするのはあきらめて、環境を変えてみるようにしました。一方で予定の全部をこなせなかったとしても、翌日必ず復習から入るというところは変えないようにしました。机に向かう時間はかなりの割合を選択対策に回し、テキストの「選択注意」箇所はとにかく書くことで暗記していきました。結果として前年よりも仕上げられた範囲は狭くなり択一の点数も下がりましたが先生の「**高得点は必要ない**」という言葉の通りになったのかなと思います。

試験結果 選択 33点 択一 45点

当日、選択で落とした気持ちでいましたし、択一も解きながら取れている感覚が全くなかったのにくじけそうになりましたが最後の最後まで先生の「エイヤーで解かないように！」を自分に言い聞かせながら解きました。自己採点後は合格ライン46点を出している予想も複数あり半分ダメかなと思っていましたので、結果を開き45点を見たときには本当に手が震えました。

### ★受験を振り返って

夢中で勉強した最初の3年はしんどいながらもあつという間で、4年目、5年目はわかるところは増えたけれど違った苦しさがあつととても長く感じました。受験自体も、本試験当日も、とにかく最後の最後まであきらめないことでなんとか合格をつかめたと思います。苦しい時、先輩の合格体験記や初級クラスの頃から山下先生が様々話して下さった言葉が何より支えになりました。この体験記が少しでも皆様の参考になればうれしいです。

★中上級（平日）1月予定

1月	曜日	講義 科目	勉強のポイント
1日	月	休日	
2日	火	休日	
3日	水	休日	
4日	木		テキスト読み込み
5日	金	労災解き方①	
6日	土		講義復習（レジュメで労災問題の流れを見る）
7日	日		講義復習（×問題を中心に読んでみる）
8日	月		テキスト読み込み
9日	火	労災解き方②	
10日	水	労災①	
11日	木	労災②	
12日	金		業務上と心理的負担を中心に
13日	土		通勤災害
14日	日		保険給付
15日	月	労災③	保険給付
16日	火	労災④	特別加入
17日	水	労災確認テスト	
18日	木	労災予想テスト	
19日	金		演習の復習
20日	土		労災問題集
21日	日		通則・不服横断
22日	月	雇用解き方①	
23日	火	雇用解き方②	
24日	水	雇用①	
25日	木		テキスト読み込み（基本手当）
26日	金		テキスト読み込み
27日	土		雇用問題集
28日	日		雇用問題集
29日	月	雇用②	
30日	火	雇用③	
31日	水		雇用問題集

★中上級（休日クラス）1月予定

1月	曜日	講義 科目	勉強のポイント
1日	月	休日	
2日	火	休日	
3日	水	休日	
4日	木		テキスト読み込み
5日	金		労災問題集
6日	土		労災問題集
7日	日	労災①②	
8日	月祭日	労災③④	
9日	火		業務上と心理的負担を中心に
10日	水		通勤災害
11日	木		保険給付
12日	金		保険給付
13日	土		通則・不服横断
14日	日	労災確認テスト	
15日	月	労災予想テスト	
16日	火		演習の復習
17日	水		演習の復習
18日	木		テキスト読み込み
19日	金		テキスト読み込み
20日	土		労災問題集
21日	日	雇用解き方①②	
22日	月		解き方復習
23日	火		解き方復習
24日	水		テキスト基本手当
25日	木		雇用問題集
26日	金		雇用問題集
27日	土		雇用問題集
28日	日	雇用①②	
29日	月		テキスト読み込み
30日	火		テキスト読み込み
31日	水		テキスト読み込み

★合格クラス（土）1月予定

1月	曜日	講義 科目	勉強のポイント
1日	月	休日	
2日	火	休日	
3日	水	休日	
4日	木		しっかり基礎編テキスト読み込み
5日	金		しっかり基礎編テキスト読み込み
6日	土	労災①②	
7日	日		業務災害テキスト読み込み
8日	月		通勤災害テキスト読み込み
9日	火		保険給付テキスト読み込み
10日	水		保険給付テキスト読み込み
11日	木		問題集
12日	金		問題集
13日	土	労災③④	
14日	日		保険給付テキスト読み込み
15日	月		保険給付テキスト読み込み
16日	火		保険給付
17日	水		保険給付
18日	木		問題集
19日	金		問題集
20日	土	労災⑤確認テスト雇用①	
21日	日		演習復習
22日	月		雇用テキスト読み込み
23日	火		雇用テキスト読み込み
24日	水		雇用テキスト読み込み
25日	木		問題集
26日	金		問題集
27日	土	雇用②③	雇用テキスト読み込み
28日	日		雇用テキスト読み込み
29日	月		雇用テキスト読み込み
30日	火		問題集
31日	水		問題集